



山梨県流通センターニュース

編集・発行 協同組合山梨県流通センター（中央市山之神流通団地2-6-1）
TEL (055) 273-4711 FAX (055) 273-4713



迎春

精進湖の朝（村松専務撮影）

会館屋上の防水工事に着手

安心して商売できる1年を期待

理事長 栗山 直樹



明けましておめでとうございます。皆様、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、今年の景気はいかがでしょうか。昨年来、アベノミクス効果が株価等に現れ、景気好転が言われておりますが、4月の消費増税を控えて、地方の中小企業はその先の不安が払拭し

きれないのではないのでしょうか。

願わくは、景気よさを実感でき、先行きに希望が持てる、また、安心して商売ができる1年になって欲しいと望んでおります。

ところで、私どもの組合は、数年来大きな3つの課題を掲げて活動しています。その第1は、より強固な財務基盤の確立であります。言葉にすればわずか十数文字ですが、実現までは長い年月を要しています。平成13年に転貸事業を廃止し、この1月に完全終結となる迄、実に13年が経過しました。また、組合の資産活用も進み、安定した収益源を確保しながら平成23年度は長年の課題であった加入金を廃止し組合への加入条件を緩和すると同時に将来の財務負担の軽減を図り、堅実な財務体質を実現することが出来ました。

こうしたことを通じて昨年度は組合創立以来初めて賦課金の一部払戻しによる減額を行うことができたの

であります。

今年の干支である馬のように、早く駆けて来た訳ではありませんが、1歩1歩、着実に前進して来たものと思っております。

第2は、すぐれた立地環境を整備することです。安心安全な団地を目指し、「防犯監視カメラの設置」、BCP対策としての「安否確認サービス」の導入、更には災害緊急時に対応する組合員のための「ガソリンの備蓄」等に取り組んできました。

また、今年度は反社会的勢力排除の対策整備として定款の改正等を検討しており、組合員の総意のもとに実現したいと考えております。組合の社会的評価を高め、組合員の資産価値を守るために後手とならないよう進めていきます。

第3には、諸施設の老朽化対策であります。組合のシンボルである組合会館の今後は大きな課題です。今年度は屋上の防水工事に着手しますが、耐震補強の検討等も手遅れにならない対応が必要でしょう。また、現在、中央市と進めている下水道の移管は、将来予想される東海地震等によるインフラリスクを回避する上で出来るだけ早い時期に実現したいと考えています。

以上の取り組みを通じて、組合員が安心できる組合の環境を整備し、組合価値を更に高めるため努力していきますので、関係各位、組合員皆様のご指導、ご協力をお願いして、年頭の挨拶とさせていただきます。

本県経済発展への貢献に感謝

物流効率化へ取り組みを

山梨県知事 横内 正明



新年あけましておめでとうございます。

協同組合山梨県流通センターの皆様には、輝かしい新年の幕開けを迎え、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から、県内の卸売業の中核的拠点として、栗山理事長をはじめ、役員、組合員の皆様には、本県経済の発展に多大な御尽力を賜り、深く感謝いたします。

さて、我が国の景気は、緩やかに回復しつつあり、県内におきましても、個人消費は緩やかに回復し、生産も持ち直しており、業況判断は製造業及び非製造業ともに改善している状況です。

現在、本県では、経済や雇用を維持するため、中小企業の体質強化、成長産業の育成強化を図るなど、産業構造の多様化を強力に進めております。特に、昨年

は、全国でもトップクラスの支援内容を持つ雇用創出奨励金制度を創設し、新たな産業や雇用の創出に取り組んで参りました。

こうした取り組みを通じ、景気回復の動きが確かなものとなりますよう努めて参りたいと考えております。

近年、卸売業界では、取引先である中小小売業者の業績低迷や、大手小売業者によるメーカーからの直接仕入れなどにより、依然として厳しい状況にあるものと理解しております。

この状況を打ち破るためには、取引先小売業者に對する、品揃え、売り場づくり、販売計画などに関する支援や自らの物流効率化の取り組みが必要となっております。皆様が時代の波に立ち向かい、県内卸売業の更なる発展を実現されますことを心から御期待申し上げます。

年頭にあたり、新しい年が明るく希望に満ちたものになりますことと、皆様の御健勝、御繁栄を心から祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

地方経済に薄日差し込む

センターに牽引役を期待

中央市長 田中 久雄



新年明けましておめでとうございます。協同組合山梨県流通センター組合員の皆様方におかれましては、希望に満ちた平成26年の新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より皆様方におかれましては、行政活動全般に多大なるご支援・ご協力を賜り、

心より感謝申し上げます。

さて、長引くデフレからの脱却と強い日本経済の構築を目的とする安倍政権の経済政策、いわゆる「アベノミクス」に対する産業界の期待は大きいものがあります。目的を達成するには、示された「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」という三本の矢が一体的に実行される必要があります。一本目の矢である「大胆な金融政策」は、日銀による金融の異次元緩和により、株高・円安の流れを呼び込み、二本目の矢である「機動的な財政政策」は、十兆円規模の財政出動を伴い、一時的にGDPを

押し上げつつあります。こうした流れを賃金上昇と設備投資に支えられた力強い自律回復軌道に乗せるため、三本目の矢である「民間投資を喚起する成長戦略」が極めて重要なものとなります。この成長戦略が実効性を発揮しなければ、国民や企業が豊かさを実感できないどころか、物価上昇と財政信任の揺らぎによる成長を伴わない金利上昇を招き、逆に成長の足をひっぱるのでは、という懸念があります。政府には力強い持続可能な成長戦略を示して頂きたいと要望します。

地方経済に、都市部ほどの好況感はまだに感じられませんが、薄日が差し込んで参りました。流通センター組合員の皆様方におかれましては、是非、地域経済の牽引役として、地域に根ざした活発な経済活動を展開されますよう願ってやみません。県内、流通卸売がより一層の躍進を遂げますことを心より御期待申し上げます。

結びに、今後とも市政に対しまして、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、協同組合山梨県流通センターの益々のご発展をご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

財務体質強化と最適環境作りへ

新年 センター新年互礼会で理事長強調 互礼会 反社会的勢力排除にも取り組む



新年互礼会であいさつする栗山理事長

山梨県流通センターの新年互礼会が、平成26年1月9日（木）流通会館第2展示場で開かれた。

冒頭、栗山理事長は「当組合は今、3つの大きな課題を抱えている」と述べた。財務体質をより強固に盤石にすること、企業立地として最適な環境を作ること、インフラ・施設整備の3点を挙げた。昨年から安心・安全を目標に104台の防犯監視カメラを設置し、災害時に企業が存続できるようガソリンの備蓄を行い、緊急連絡網の完備をしてきた。本年は反社会的勢力の侵入を拒み、排除できるような規約作りに取り組むことにしている。定款の一部を変更し、組合員の皆様のご賛同を得るなかで反社会的勢力排除の契約を結び、次世代に負担の少ない環境、企業立地として最適な環境づくりを邁進して行きたいとの目標を明らかにした。

次に、来賓として、まず知事代理の小林山梨県産業労働部次長は「我が国の景気は緩やかに回復しており、

県内製造業、非製造業ともに回復傾向にあるが、まだまだ景気回復を実感できないとの声も多く聴く。県では本年度雇用拡大を最大の目標に掲げている。雇用面から支援をし、県内景気の活性化に努力していきたい」と述べた。

中央市の田中市長は「本社が東京にある大手の企業はアベノミクスの恩恵を受けているように伺っている。地方の企業にとっては、今年の4月に消費税率が3%上がり、来年さらに2%上がる。それをどう乗り越えていくのかということの一つ重要になってくると思う」と語った。

続いて山梨県中小企業団体中央会の内藤会長は「政権交代が行われ、円安、株高となり、景気回復しつつあると、マスコミ等ではしきりに強調されているが、多くの中小企業の経営者の肌感覚では、その実感を持っていないのではないかと。今年は政府が大型補正予算を組み、26年度一般会計は、これまでで最大の予算となっている。皆様ともどもさまざまな政策を利用しながら、改革チャンスに乗って今年の経済を進めて行きたい」とあいさつされた。

祝辞に続いて栗山理事長、来賓10人による鏡開きが行われ、参加者全員で新年を祝い合った。



鏡開きの様子

反社会的勢力排除に取り組む

今年度主要事業の一環として、反社会的勢力（以下、反社勢力）排除への取り組みを実施しています。当組合にその現実的なリスクが発生している訳ではありませんが、発生してからでは遅く、事前にそのための有効な対策を整備しておくことが必要だからです。

この取り組みの柱は二つあります。一つは、定款の改正です。反社勢力やそれに協力する企業団体の組合加入は認めないこと。また、組合員がそうであることが判明した場合は組合を除名することができることを改正です。

第2は「反社勢力ではないことに関する表明・確約書」の制定です。組合加入を希望する企業及び全ての

組合員企業に、反社勢力ではなく、それに協力又は便宜を与えてはいないことを表明、確約していただき、万一、上記「表明・確約書」の申告が虚偽であったり社会的に非難されるべき事実が判明して、組合を除名されたときは、組合がその組合員の団地内不動産を買い取り、団地から退去することに同意を求めるものです。

企業団地を形成する当組合の場合、反社勢力を組合から除名するだけでは問題は解決しません。組合及び組合員の資産を守り、団地の優れた環境を維持するためには反社勢力には団地から出て行ってもらわなければなりません。上記の取り組みはそれを有効に担保するものです。

会員企業20社から125人が参加



第3回社員交流会
腹いっぱい食べ物、
ゲーム楽しむ

参加者全員が集合しての記念写真。みんな元気いっぱい

第3回社員交流会（網倉一修運営委員長）が、平成25年12月20日（金）、流通会館第1、2展示場で開かれた。今回は20社から125人の参加があった。（株）富士メディカルサービスによるお寿司の実演提供や（株）渡辺商店による巨大ケーキ、豪華賞品が当たるゲームなどもあり、会場は終始大にぎわいとなった。

昨年度までのホテルでの交流会とは異なり、当日参加も受け付け、仕事帰りに気軽に参加できる交流会となった。イベントとしては、組合内企業社員有

志からなる運営委員会が企画した「チームに分かれて伝言ゲーム」「○×クイズ」「名前でビンゴ大会」が実施され、企業の垣根を越えた交流の場となった。

なお、前回までとは違い組合員企業から料理を提供していただく等、食事にも力を入れ、おいしい料理をお腹いっぱい食べて楽しんでいただいた。今後も従業員に楽しんでいただくことができ、団地内の交流が深められるようなイベントを開催していく予定である。

スタッフ・景品協力を頂いた企業

- | | |
|-------------|-----------------|
| (株)アドヴォネクスト | シキシマ醤油(株) |
| (株)イイダ | (株)富士メディカルサービス |
| (株)オオキ | 文祥堂(株) |
| (株)ケーアイ | (株)マルモ |
| 甲信商事(株) | (株)山梨中央銀行 |
| (株)サン宝石 | (株)渡辺商店 |
| CIH(株) | ご協力ありがとうございました。 |



会場風景



運営委員集合写真

世界経済の問題点学ぶ 中澤アドバイザー招き定例懇談会 将来に備え、金買う動きありと指摘



日本経済今後について話す中澤先生

今回は、全国卸商業団地厚生年金基金 資産運用アドバイザー 中澤投資オフィス代表・中澤正幸氏

定例懇談会が12月5日（木）流通会館第2展示場で開かれ、組合員・準組合員約40人が出席した。

を講師にお招きし「日本経済の今後について—世界金融大膨張の影響は?—」をテーマに講演をしていただいた。

日米欧の過剰債務の影響、アベノミクスは日本の景気に役立つか、長い目で見たTPPの日本への影響、言われているほどよくない米国景気、懸念される欧州景気、さらに心配な中国景気を小見出しにしてお話しいただき、世界中で経済格差が進んでいること、将来のお金の価値に対する不安から金おカネが買われていること等を知ることができた。

センター構内をクリーンアップ

昨年10月24日（木）たばこ協同組合による流通センター内の清掃が行われ、たばこの吸い殻等を拾い、構内がきれいになりました。これからも、ごみのないきれいな団地を目指しましょう!!



吸い殻拾い作戦展開

組合員紹介
組合員紹介

時代の変化に対応する

CIH網倉社長の経営方針 地域に密着し恩返しする

会社名：CIH株式会社
 代表者：網倉 利廣
 住 所：中央市山之神流通団地3-4-2
 TEL：055-273-2457
 FAX：055-273-2443



今回はCIH株式会社を12月11日に事務局（石合祥子）が訪問。社長の網倉利廣氏にインタビューをし、会社の事業内容等をお聴きました。

ホテル、結婚式場、葬儀屋、一般ギフト店等で、北海道から九州まで網羅しています。さらに仕入先は直輸入品含め300社あり、バカラやLUSH等のブランドも取り扱っており、品揃え豊富です。

石合 網倉 今後の業界についてどうお考えですか。
 日本ではカタログギフトのターゲットは冠婚葬祭に絞られているのが現状です。冠婚葬祭は日本の習慣ですが、それだけを対象にやっていると停滞していくことは目に見えています。近年家族婚、家族葬といった家族だけで行う形態が増加しており、カタログギフトの使用は徐々に減少傾向にあります。そのため変化し、進化していかなければならないと考えています。

石合 網倉 今後の展望等をお聞かせください。
 当社は地球にやさしい、捨てる部分が最小限に抑えられるようなカタログギフトの制作をしています。今後はさらに斬新なものを考え、新しいものを取り入れて行きたいと考えています。また県内の体験や良い物だけを掲載した山梨特選カタログを発刊し、地域に密着し、地域に恩返しをし、県内の活性化に繋げていきたいと考えています。

石合 網倉 会社設立についてお聞かせください。
 中央市東花輪にある(株)リビングさのギフト部門から分離独立し、平成15年10月CIH(株)を設立しました。
 石合 流通センターのどのようなところに魅力を感じて入居されたのですか。
 網倉 インフラが整っているところです。
 石合 事業内容と取扱商品についてお聞かせください。
 網倉 ギフト用品全般の卸売・小売を行っています。取扱商品はカタログギフト、ブライダルギフト、ご法要ギフト、各種記念品、御中元・御歳暮、その他ギフト用品全般です。
 石合 御社の強み（特色）は何だとお考えになりますか。
 網倉 カタログギフトの企画、立案、制作、販売を行っているところです。このように代理店ではなく、企画から販売まで一貫して行っているところは山梨県内に当社があるだけです。主な得意先は百貨店、

インタビューを終えて網倉社長のカタログギフト、地域貢献への強い思い入れを知ることができました。お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございます。

北ブロック ボウリング 団体はマルモが優勝 個人は、小林完さんが制す

北ブロック懇談会恒例の第6回ボウリング大会が、昨年11月29日（金）、大統スターレーン双葉に9社28チーム（114名）が参加、実施された。

結果は、団体の部は、(株)マルモが4人の2ゲームトータル1307で優勝し、個人の部は、小林完さん（(株)マルモ）が、2ゲームトータル353で優勝した。表は、団体、個人3位までの入賞者。



※優勝した(株)マルモAチーム(右から1番目が個人優勝の小林完さん)

団体の部

順位	チーム名	メンバー	スコア
優勝	(株) マルモ A	穂山、神田、廣瀬、小林	1307
準優勝	マコト医科精機(株)B	深沢、井上、堀内、飯島	1161
3位	(株) ケーアイ A	河口、海野、蔵條、田草川	1082

個人の部

順位	チーム名	氏名	スコア
優勝	(株) マルモ A	小林 完	353
準優勝	(株) マルモ A	穂山 進一	342
3位	マコト医科精機(株)E	有 泉 学	337

『事務局日誌』 ～9、10、11、12月の主な会議等～

- ◆9月 3日 正副理事長会議
- 7日 「センターでバザール」
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 12日 生活改善委員会
- 17日 法律相談日
- 19日 理事会
- 21日 フォークリフト実技講習 (22、28、29日)
- 25日 パソコン教室 (10/4まで)
- 27日 青年部「L o M Aの会」定例会
- ◆10月 1日 正副理事長会議
- 1日 赤い羽根共同募金にバザー売上金贈呈
- 2日 研修・厚生委員会
- 2日 ソフトボール大会主将会議
- 4日 商団連関東ブロック幹事会
- 8～9日 新入社員フォローアップセミナー
- 10日 生活改善委員会
- 10日 総務委員会
- 10日 理事会
- 15日 リサイクル・一斉清掃日
- 17日 北ブロック懇談会
- 24～25日 中小企業団体中央会全国大会 (滋賀)
- 27日 南ブロックゴルフコンペ
- 31日 卸団地創設50周年記念式典出席
- ◆11月 5日 青年部「L o M Aの会」定例会
- 8日 社員交流会運営会議
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 12日 正副理事長会議
- 12日 東部会
- 13日 生活改善委員会
- 13日 西部会
- 14日 理事会
- 15日 北部会
- 28日 南部会
- 29日 北ブロック懇談会ボウリング大会
- ◆12月 3日 正副理事長会議
- 3日 西ブロック懇談会
- 4日 社員交流会運営会議
- 5日 定例懇談会
- 7～8日 営業マン研修会
- 9日 団地再整備委員会
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 12日 法律相談日
- 12日 生活改善委員会
- 13日 東ブロック懇談会
- 13日 北ブロック懇談会
- 15日 南ブロックコンペ
- 17日 南ブロック懇談会
- 19日 廃蛍光管一括収集・委託処分
- 20日 社員交流会
- 27日 仕事納め

組合員変更事項

組合員名	変更前	変更後
花王カスタマーマーケティング㈱ 北関東甲信越リージョン 山梨エリアグループ	グループリーダー 戸田 千弘	グループリーダー 齋藤 雅雄

顧問弁護士 岡島勇氏が旭日小綬章受章

組合の顧問弁護士である岡島勇先生が旭日小綬章を受章されました。誠にありがとうございます。



流通会館Wi-Fi設置しました

流通会館に以前から要望がありました無料Wi-Fi(公衆無線LAN)を1月に設置しました。会議室ご利用の際等、ぜひご利用ください。

各種展示会、イベント、会議、研修会などに
流通会館の展示場、会議室をご利用ください。

かいがね

昨秋、次女が結婚した。実のところ、こんなにあっさり結婚するものとは思わなかった。と言うのも、結構男まさりで気が強く、およそ色気などからは程遠い娘だと思っていたので、そんな娘を相手にする男など簡単には現れまいと高を括っていたのだ。それが何としたことか突然『紹介したい人がいる』などと言い出してむくつき男を連れて来たのだった。数年の付き合いはあったように薄々は承知していたのだが、まさかそうなると思ひもせず、なんでも以前娘と同じ職場で今は本人の好きな自転車の会社に転職して愛知県で働いているとのこと、体は大きいが何となく頼りなげで、どう見ても娘にコントロールされそうな様子。父親とすれば、それが安心でもあり不安でもあり、いささか複雑な気持ちだ。

とは言え、そうこうするうちに向こうの両親は来るは、結納はどうか言いながら、結婚式となって、式の終盤でよく見られる新婦が両親に向けてのお涙頂戴のような手紙を読まれてはたまらんと思っていたのだが、幸いそうしたこともなく、無事に終わったと言いたいのだが、花嫁花婿の先導役の4歳の孫娘がバージンロードで列席者の注目を浴びて緊張のあまり大泣きとなったハプニングのおまけはあった。

お涙頂戴の朗読はなかったが、式が終わって娘から渡された一通の封書、読めば何と我々夫婦を「自分たちのお手本としたい」などと書いてあって、多分お世辞ばかりではないのだろうが、娘の意外な手紙に何となくうれしい気持ちにさせられた。

そんな訳で、それからと言うもの我が家は夫婦2人となって肩の荷が下りたような寂しいような、それでいてゆったりとした毎日となった。何となく気分も軽くなって出掛ける機会も多くなり、女房は休日の食事等は大いに手を抜き、もっぱらコンビニで間に合わせる有様だが、それはそれで気楽なもので悪くはないと思っている。

その女房がこの頃、「あなた、いずれどちらが先に逝くのか分らないのだから、今の内に家事も覚えておいた方がいいわよ」とのこと。結婚以来、ほとんど家事をしたことがなく、米の炊き方、レンジの使い方、洗濯機の使い方、それに何がどこにあるのかも知らない私としては少々耳の痛い話で、女房の言うことはもっともだが、聞こえないふりをしているのも何なので取りあえずは生返事で済ませている。(M)